

「令和5年度和歌山県子供の生活実態調査」業務委託仕様書

1 業務の目的

本業務は、県内の子供とその保護者へのアンケート調査及び子供や保護者の相談・支援に関わる機関の従事者に対する調査を実施し、子供の生活実態や学習環境、支援制度の利用状況やニーズを把握するとともに「和歌山県子供の貧困対策推進計画」に基づき取り組む各施策や支援制度についての検証を行い、本県の子供の貧困対策をより効果的に推進していくために必要な施策を提言する。

2 委託契約期間

契約締結の日から令和6年3月29日(金)までとする。

3 調査の概要

県内に在籍する子供・保護者に対するアンケート方式の調査及び支援機関従事者に対するアンケート方式の調査を実施する。

3-1 子供・保護者に対する調査

(1) 調査対象者及び人数

県内小中学校に在籍している小学5年生（約7,500人）、中学2年生（約7,900人）、その保護者（約15,400人）

※県内小中学校総数374校（公立、私立、その他学校等を含む）。県内市町村別の小中学校数、調査対象児童・生徒数については別紙1参照

(2) 抽出方法

全数調査

(3) 回答形式

調査票に回答するアンケート方式（各約40項目）

(4) 調査票の配布・回収方法

・学校での配布、郵送による回収を基本とする。ただし、インターネットを利用した調査など効率的かつ回収率が向上する配布・回収方法を提案できるものとする。

※和歌山市においては、中学校区別の結果分析（単純集計及びクロス集計、報告書作成を含む。）を目的として、和歌山市内にある学校を識別可能な調査票により調査を実施すること。なお、この追加部分に関する費用は、県とは別に和歌山市が負担する。但し、県全体の分析については、調査票が一部異なる和歌山市分も集計したうえで実施すること。

※田辺市においては、田辺市単独の結果分析（単純集計及びクロス集計、報告書作成を含む。）を目的として、田辺市在住者が識別可能な調査票により調査を実施すること。なお、この追加部分に関する費用は、県とは別に田辺市が負担する。但し、県全体の分析については、調査票が一部異なる田辺市分も集計したうえで実施すること。

・調査票の回収督促はしない。

- ・調査票の配布・回収のための郵送費は受託者が負担すること。

(5) 調査項目等

(子供用)

- ・食事、放課後や休日の過ごし方等の生活習慣、子供部屋の有無、学力の状況、学校以外での学習の状況、塾・習い事、将来の夢 など
- ・参考：別添1 前回の調査票（小5）、別添2 前回の調査票（中2）

(保護者用)

- ・世帯構成、住居、就労状況、収入、子供にかかる費用や関わり、困ったときの相談相手、最終学歴、子供期の家庭状況（世帯構成、経済状況、体験等）、支援制度へのつながりなど
- ・参考：別添3 前回の調査票（保護者）

3-2 支援機関従事者に対する調査

(1) 調査対象者及び人数

- ・子供や保護者の相談・支援に関わる機関の従事者（約 2,700 人）
- ・1 機関 1 名を原則として回答してもらうが、学校のみ各クラスの担任教員及び養護教諭に回答してもらうこと。
- ・調査対象機関、対象機関数等は別紙 2 参照。

(2) 抽出方法

県が調査対象者に選定した支援機関の従事者において、回答者に最も適当な従事者 1 名を各施設が選定する。

(3) 回答形式

- ・調査票に回答するアンケート方式（約 15 項目）

(4) 調査票の配布・回収方法

- ・郵送による配布、郵送による回収を基本とする。ただし、インターネットを利用した調査など効率的かつ回収率が向上する配布・回収方法を提案できるものとする。

※和歌山市においては、和歌山市内の支援機関の従事者に特化した結果分析を目的として、同市内の支援機関を識別可能な調査票により調査を実施すること。なお、この追加部分に関する費用は、県とは別に和歌山市が負担する。但し、全体の分析については、調査票が一部異なる和歌山市分も集計したうえで実施すること。

- ・調査票の回収督促はしない。
- ・調査票の配布・回収のための郵送費は受託者が負担すること。

(5) 調査項目等

- ・支援した家庭の子供の様子と背景、支援の内容と効果、支援を行う上での課題と改善策、支援の充実に必要と思われるもの、他機関との連携など
- ・参考：別添4 前回の調査票（支援機関）

4 業務の内容

県と協議の上、次の業務を行うこと。

(1) 調査票の作成、校正、印刷（単色、中綴じ製本を含む。）

- 前回の調査内容を考慮したうえで、県と協議して調査項目（案）を作成する。
- 調査票は小学生用と中学生用に分割して作成すること。
注）質問の意図に差異はないが、例えば得意科目を問う設問に対する回答「算数」と「数学」の違い等を変更する必要がある。
- 調査票は、作成した調査項目（案）の質問意図を考慮したうえで、各質問項目及び回答形式、レイアウトについては提案事項とする。

(2) 調査票配布時の説明資料等の作成、校正、印刷

- 県が作成した原案をもとに、以下を作成すること。なお、各原案は別途契約締結後にWord形式で提供する。

①学校配布時に、教員が児童生徒に調査趣旨について説明する読み原稿	700部
②学校の先生用想定Q&A	700部
③調査対象者への依頼文	15,400部
④学校長への依頼文	700部
⑤支援機関への依頼文	2,700部

(3) 回収用封筒の作成、校正、印刷

- 子供・保護者票はA4版で記入者ごとに、以下の色に指定することとし、これに従うこと。封筒も調査票と同じ色とすること。

□小学生票（ピンク色）	角形 A4 号（228mm×312mm）封筒（ピンク色）
□小学校保護者票（黄色）	角形 A4 号（228mm×312mm）封筒（黄色）
□中学生票（黄緑色）	角形 A4 号（228mm×312mm）封筒（黄緑色）
□中学生保護者票（水色）	角形 A4 号（228mm×312mm）封筒（水色）

- 別途、調査対象家庭ごとに調査票と封筒を一緒に入れる大きな封筒（茶色）（角形 2号クラフト）を配付すること。
- 支援機関従事者票はA4版で色の指定はない。ただし、封筒は調査票と同じ色とすること。

(4) 調査票の封入、発送、回収（宛名ラベル貼り・封入封緘作業を含む。）

- 県内送付先一覧表（送付先学校及び支援機関の住所、郵便番号、各送付先必要部数等）については、別途契約締結後に Excel 形式で提供する。
- 調査票の配付及び回収に際しては、個人情報の保護に十分配慮すること。
- 調査票の回収に際しては、子ども未来課に届いた調査票を受託者の負担により受け取ること。

(5) 調査結果のデータ入力（封筒開封，回収調査票のチェック，番号付，データ入力，データクリーニング），集計及び分析（単純集計表及びクロス表の作成）

(6) 特段の配慮が必要な回答者への対策

- 子供票及び保護者票の双方にルビを付すこと。
- 点字の調査票（小学生票10部、中学生票10部、保護者票10部）を調査票配布開始前に提出すること。
- 保護者票について、英語・中国語・ハングル語に翻訳した調査票を県ホームページ掲載用にPDFデータで調査票配布開始前に提出すること。

(7) 調査票の学校配布開始から回収までの2週間は、9時から21時(土日祝日を含む)の間、ヘルプデスクの設置により対象者の質疑に迅速に対応できる体制をとること。

(8) 目標回収率は70%以上とする。回収率を上げる具体的な方法については、受託者の提案とする。

5 業務スケジュール予定

(1) 以下①から④のスケジュールを前提に契約期間内に業務を完了すること。

- | | |
|------------|----------------|
| ①調査票発送 | 令和5年8月下旬 |
| ②調査票回収 | 令和5年9月下旬 |
| ③単純集計結果の報告 | 令和5年12月15日(金)× |
| ④最終結果報告 | 令和6年3月15日(金)× |

※④最終結果報告の期限までに、後述する「7成果品①成果品の提出」のうち、5～8の成果品データを県に提出すること。

(2) 子供・保護者に対する調査票の回収パターン

①ポスト投函により回収するパターン

- ・調査票を、受託者から学校へ郵送(発送日:令和5年8月下旬)
- ・学校から調査対象者世帯へ配布(配布日:学校へ郵送後1週間以内)
- ・調査対象世帯の子供と保護者が、自宅でそれぞれの調査票に記入。
- ・それぞれの調査票を同系色の封筒に入れて封をする。最後に一番大きい茶色の封筒に二つの封筒を入れて封をし、ポストに投函してもらい回収(提出期限:配布から2週間後)

②学校で回収するパターン

- ・調査票を、受託者から学校へ郵送(発送日:令和5年8月下旬)
- ・学校から調査対象者世帯へ配布(配布日:学校へ郵送後1週間以内)
- ・調査対象世帯の子供は学校又は自宅で、保護者は自宅でそれぞれの調査票に記入
- ・それぞれの調査票を同系色の封筒に入れて封をする。最後に一番大きい茶色の封筒に二つの封筒を入れて封をし、学校が回収(提出期限:配布から2週間後)
- ・学校から県(受託者)へ返送(返送期限:学校郵送から3週間後)
- ・学校で調査票を回収した場合は、学校からの郵送代を受託者が負担すること。

※①のパターン(ポスト投函により回収)を原則とするが、②のパターン(学校で回収)とするかどうか、調査前に県が各学校設置者に確認することとする。

6 調査結果の集計及び分析等

次の①～③の事項を記載した報告書を作成すること。

なお、県が中間報告を求めた場合又は県から報告内容に係る指示があった場合は、指定する期日までに対応し、報告すること。

また、和歌山市、田辺市の追加調査に係る報告書については、各自治体と調整のうえ作成すること。(この追加部分に関する費用は、県とは別に各自治体が負担する。)

① 調査項目の集計結果

- ・各設問の単純集計及びクロス集計を実施すること。県全体の集計結果だけでなく、県内市町村毎の集計結果も併せて示すこと。
- ・子供の貧困対策における効果的な施策を提言するうえで、有効なクロス集計項目を設定すること。
- ・支援機関従事者に対する調査票は、自由回答欄を複数設定しているが、集計及び分析の手法については、受託者の提案事項とする。
- ・その他効果的な集計、分析については、受託者の提案事項とする。

② 集計結果に基づく県内における子供の生活実態についての分析

- ・子供と保護者の調査と支援機関従事者の調査の両面から、県内の子供の生活実態について分析すること。
- ・集計結果における紀北、紀中、紀南地域及び市部、郡部の数的な差異等、県の地域性について分析し言及すること。
- ・前回調査（平成30年度）結果との比較を含んだものとする。前回調査結果のデータは契約後に提供する。

③ 分析を踏まえた和歌山子供の貧困対策事業への提言

- ・分析結果を踏まえて「和歌山県子供の貧困対策推進計画」に掲載している事業について検証を行い、子供の貧困対策を推進する効果的な施策について分析結果を根拠とした具体的な提言をすること。

7 成果品

① 成果品の提出

次の成果品等を、県及び県内市町村の行政職員が利用しやすく、編集可能な形式の電子媒体等で提出すること。

- 1.調査票（紙ベース1部及び電子データ、ホームページ掲載用PDFデータ）
- 2.調査票を入れる封筒（各1部）
- 3.調査票の郵送日、郵送先及び郵送数を証明する資料
- 4.回収後の調査票
- 5.単純集計結果（電子データ、ホームページ掲載用PDFデータ）
- 6.クロス集計・分析結果（紙ベース1部及び電子データ、ホームページ掲載用PDFデータ）
- 7.調査結果報告書
（紙ベース200部及び電子データ、ホームページ掲載用PDFデータ）
 - ・報告書の電子データはCD-ROM31部（県保存用及び県内市町村配布用）を提出すること。
- 8.調査結果報告書概要版
（紙ベース200部及び電子データ、ホームページ掲載用PDFデータ）
 - ・概要版の電子データはCD-ROM31部（県保存用及び県内市町村配布用）を提出すること。

② 成果品の提出期限 令和6年3月15日（金）

③ 成果品の納入場所 和歌山県福祉保健部 福祉保健政策局 子ども未来課 家庭福祉班

8 その他

- 平成 30 年度に実施した前回調査の報告書等は、以下の Web ページに掲載している。
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040200/kodomoseikatsu.html>
- 業務実施にあたっては、県、市町村及び関係機関等と密接な連絡をとり業務を遂行することとし、疑義が生じた場合は速やかに県と連絡をとり、協議の上業務の実施方法を決定することとする。
- 業務の主要な区切りには協議・打合せを行い、その結果を記録し相互に確認する。連絡事項についても同様に記録し確認するものとする。なお、それぞれの協議録等は、受託者側にて作成すること。
- 委託に付随して必要となる物品は、すべて委託料に含める。
- 調査内容、調査方法等を変更する場合には、県と別途協議するものとする。
- 本業務終了後、事業実績報告書及び委託料の精算書を提出すること。
- この委託業務により発生する報告書等成果物の著作権は全て県に帰属する。
- この委託業務は、国の補助金を用いて執行する予定であり、業務完了後5年間は本業務に係る帳簿等関係資料を保管し、和歌山県監査委員や会計検査院の検査に協力すること。

市町村	小学校 ※義務教育学校を含む			中学校 ※義務教育学校を含む			特別支援学校		
	学校数	小5児童数 (R4年度小4)	小5クラス数 (R4年度小4) ※特別支援除く	学校数	中2生徒数 (R4年度中1)	中2クラス数 (R4年度中1) ※特別支援除く	学校数	小5児童数 (R4年度小4)	中2生徒数 (R4年度中1)
和歌山市	54	2,988	102	26	3,273	96	6	49	85
海南市	12	343	14	7	304	12			
橋本市	15	489	20	8	497	18	1	8	15
有田市	7	200	10	3	213	8			
御坊市	6	184	9	5	170	7			
田辺市	25	554	20	15	625	24			
新宮市	5	195	7	6	231	10	1	2	3
紀の川市	15	471	20	7	424	14			
岩出市	6	482	15	2	459	14			
紀美野町	3	45	2	2	52	3			
かつらぎ町	5	124	4	2	110	4			
九度山町	2	15	1	2	30	2			
高野町	3	15	1	1	9	1			
湯浅町	5	80	2	1	83	3			
広川町	4	62	2	2	61	3	1	23	19
有田川町	8	216	8	4	232	8			
美浜町	2	39	2	1	33	1	1	0	3
日高町	2	83	3	1	86	3			
由良町	3	37	1	1	30	1			
印南町	4	68	4	4	51	4			
みなべ町	5	91	4	3	107	4			
日高川町	9	70	4	5	97	5			
白浜町	9	139	4	4	139	5			
上富田町	5	135	6	1	139	4	2	10	18
すさみ町	2	26	1	1	26	1			
那智勝浦町	6	106	3	4	82	5			
太地町	1	20	1	1	16	1			
古座川町	3	18	1	2	29	2			
北山村	1	5	0	1	3	1			
串本町	9	77	4	4	76	4			
合計	236	7,377	275	126	7,687	268	12	92	143

※令和4年度学校基本調査を基に作成

別紙2 調査対象機関数

調査対象機関の種別	件数
保育所・幼稚園・認定こども園等 病児保育含む	256
小学校（担任教員＋養護教諭）	511
中学校（担任教員＋養護教諭）	394
特別支援学校	36
学童（放課後児童クラブ） ファミリーサポートセンター、放課後等デイサービス含む	422
県振興局、市町村福祉機関等 母子保健、生活保護、ひとり親家庭担当課 地域子育て支援センター、子育て世代包括支援センター 県及び市社会福祉協議会含む	271
児童館・隣保館	119
主任児童委員	230
スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー 不登校児童生徒支援員含む	249
児童福祉施設等	38
子供関連NPO法人 子供食堂主催団体、家庭教育支援実施団体含む	123
計	2,649



居出統計調査
総務大臣届出済

わかやまけん子どもせいかつじつたいちようさ しようかくせきひよう 和歌山県子供の生活実態調査（小学生票）

ねが お願い

■この調査は、県内の小学校に通っている子供の生活状況、夢や抱みなどについてたずねるものです。和歌山県は、この調査結果を参考に、みなさんのために何ができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。

■この調査には、自分の思う答えを自分で書いてください。答えが思い浮かばない場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。

■〇のつけかたは、次の例のようなかたちで答えてください。

例1 本を読むことは好きですか。(あてはまる番号1つに〇)

① 大変好き ② まあまあ好き ③ あまり好きではない ④ 好きではない

例2 次のうち、あなたが持っている空箱を数えてください。(あてはまる番号すべてに〇)

① イス ② ネット ③ ウサギ ④ 扇
⑤ 靴 ⑥ ハムスター ⑦ その他(カメ) ⑧ 空箱は飼っていない

■名前、書かないでください。(個人が特定されることはありません。)

お問い合せについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせてください。

お問い合せ先

あなただのことについておたずねします

問1 あなたの性別を数えてください。(あてはまる番号1つに〇)

1 男子 2 女子 3 答えたくない

問2 あなたが住んでいる市町村を数えてください。(あてはまる番号1つに〇)

1 和歌山市	8 紀伊市	15 広川町	22 日高川町	29 北山村
2 海南市	9 岩田市	16 有田川町	23 白旗町	30 津本町
3 藤本市	10 紀美野町	17 美浜町	24 上高田町	31 和歌山県外
4 有田市	11 かつらぎ町	18 日高町	25 すさみ町	
5 御坊市	12 九度山町	19 由良町	26 那智勝浦町	
6 田辺市	13 高野町	20 印南町	27 大橋町	
7 新宮市	14 藤枝町	21 みなべ町	28 吾鹿川町	

あなだのもっているものについておたずねします

問3 あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものがありますか。ある場合は「1 ある」に〇をつけてください。いない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらぬと思うものであれば「3 ほしくない」に〇をつけてください。(A～Kのそれぞれ、あてはまる番号1つに〇)

		ある	ほしい	ほしくない
A	自分だけの本(学校の教科書、雑誌やマンガはのぞく)	→ 1	2	3
B	子供部屋(兄弟姉妹といっしょに使っている場合もふくむ)	→ 1	2	3
C	(自宅)インターネットにつながるパソコンやタブレット	→ 1	2	3
D	自宅で宿題をすることができる場所	→ 1	2	3
E	自分専用の勉強机	→ 1	2	3
F	スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボールなど)	→ 1	2	3
G	ゲーム機	→ 1	2	3
H	自転車	→ 1	2	3
I	友だちと同じような服	→ 1	2	3
J	2以上のサイズのあった靴	→ 1	2	3
K	けいたい電話、スマートフォン	→ 1	2	3

問12 あなたは、休日(学校がお休みの日)の昼前(夜が明る時間帯)は、どこで過ごしますか、月に1回以上過ごすところすべてに○をつけてください。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号すべてに○)

1 自分の家	7 公園や広場
2 友だちの家	8 図書館
3 塾や習いごとをする場所	9 高齢者やボランティアセンター
4 児童館・公民館・その他施設 (放課後児童クラブ、子ども会をふくむ)	10 ゲームセンター
5 学校(放課後児童クラブをふくむ) (具体的に)	11 その他
6 スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	

問13 あなたはふだん(月曜日から金曜日)、夜の活動を、1日あたりどれくらいの時間しますか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	ほとんど毎日	ほとんどしない
A ゲーム機(コンピュータゲーム、けいたい式のゲームをふくむ)で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7	
B テレビやビデオ・DVDを見る(勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞきます)	→ 1	2	3	4	5	6	7	
C 電話やメール、インターネットをする(けいたい電話やスマートフォン、パソコンなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7	

問14 あなたは、休日や夏休みなど学校がない日には、夜の活動を、1日あたりどれくらいの時間しますか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	まったくしない
A ゲーム機(コンピュータゲーム、けいたい式のゲームをふくむ)で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7
B テレビやビデオ・DVDを見る(勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞきます)	→ 1	2	3	4	5	6	7
C 電話やメール、インターネットをする(けいたい電話やスマートフォン、パソコンなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7

問15 あなたはふだん、次の活動をどれくらいしますか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ほとんど毎日	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	1週間に1日未満	ほとんどしない
30分以上からただ動かす遊びや習いごと A ※例：ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレー、水泳など。	→ 1	2	3	4	5	6
家事 B (洗濯、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6
兄弟姉妹の世話や家族の介護 C	→ 1	2	3	4	5	6

問16 あなたは、放課後児童クラブに参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1 参加している	2 参加していない
----------	-----------

問17 あなたは、地域の子ども会に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1 参加している	2 参加していない
----------	-----------

問18 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。

※ 目次以外で読んだ本も数えてください。
※ ペンコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。
※ 雑誌やマンガは、内容に関らず、数にふくめないでください。(あてはまる番号1つに○)

1 読まなかった	3 2～3冊	5 10～19冊
2 1冊	4 4～9冊	6 20冊以上

問19 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくあった	時々あった	あまりなかった	なかった	わからない
A 学校に行きたくないと思った	→ 1	2	3	4	5
B 1か月以上学校を休んだ(病気やけがのときをのぞく)	→ 1	2	3	4	5
C 夜遅くまで子供だけで過ごした	→ 1	2	3	4	5

問20 あなたはふだん、困っていることや悩んでいること、楽しいことや嬉しいことを、他の人に話しかけたいと思いますか。「1 よく話しかけたい」「4 ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEなどもよく考えてください。

	よく話す	時々話す	あまり話さない	ぜんぜん話さない
A 家族(お母さん・お父さん)	→ 1	2	3	4
B 家族(きょうだい)	→ 1	2	3	4
C その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	→ 1	2	3	4
D 学校の先生	→ 1	2	3	4
E 放課後児童クラブ、子ども会、その他施設の先生	→ 1	2	3	4
F 友だち	→ 1	2	3	4
G その他の大人(近所の大人や塾・習いごとの先生など)	→ 1	2	3	4
H インターネットでの知り合い	→ 1	2	3	4

あなたの生活のことについておたずねします

問21 あなたは、朝食や入浴(風呂、シャワー)をしますか。(A・Bのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日2回以上する	毎日1回する	しない日のほうが多い	ほとんどしない
A 朝食	1	2	3	4
B 入浴	1	2	3	4

問22 あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いつも食べる(週に5日)	3 食べないほうが多い(週に1, 2日)
2 食べるほうが多い(週に3, 4日)	4 いつも食べない

問22-1 あなたがふだん、朝ごはんを食べないことがあるとしたら、食べない理由は何ですか。いちばん多くあてはまる理由を1つ答えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 おなかが減っていないから	3 朝ごはんをつくってくれないから
2 朝早くに起きられないから	4 理由は特にない
	5 朝ごはんを食べないことがない

問23 あなたはふだん、朝ごはんをたれど食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 家族(お母さん・お父さん)	4 家族以外の人
2 家族(きょうだい)	5 一人で食べる
3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	6 朝ごはんは食べない

問24 あなたはふだん、夕ごはんをたれど食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 家族(お母さん・お父さん)	4 家族以外の人
2 家族(きょうだい)	5 一人で食べる
3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	6 夕ごはんは食べない

問25 あなたは、結婚をのぞいて次の食物や飲物をふだんどれくらい食べますか。

	毎日食べる(飲む)	1週間に4~5日	1週間に2~3日	1週間に1日以下	ほとんど食べない(飲まない)
A 野菜	→ 1	2	3	4	5
B くだもの	→ 1	2	3	4	5
C 肉や魚	→ 1	2	3	4	5
D カップめん・インスタント食品	→ 1	2	3	4	5
E コンビニなどのおにぎり・お弁当	→ 1	2	3	4	5
F お菓子	→ 1	2	3	4	5
G ジュースなどの清涼飲料水	→ 1	2	3	4	5

問26 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よい	2 どちらかといえばよい	3 ふつう	4 どちらかといえばよくない	5 よくない
------	--------------	-------	----------------	--------

問27 あなたの家で、下に書いてあるようなことをすること(したこと)がありますか。ふだんすること(したこと)があるものすべてに○をしてください。よくなければ「1」に○をしてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 小さいころに茶や緑茶を飲んでもらう	8 新聞やニュースについて話す
2 手づくりのおやつをつくる	9 パソコンやインターネットで調べものをする
3 図書館に行く	10 学校の行事に家族が来る
4 動物園や水族館に行く	11 地域の行事に参加する
5 博物館や美術館に行く	12 泊まりで家族旅行に行く
6 音楽会やコンサートに行く	13 祖父母や親せきの家に遊びに行く
	14 どれもふだんすること(したこと)がない

学校のことや勉強のことについておたずねします

問28 あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、1 楽しいから4 楽しみではないのなか
らもっとも近いものに○をつけてください。(A～Gのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみ ではない	楽しみ ではない
A 毎日学校に通うこと	→ 1	2	3	4
B 学校の授業	→ 1	2	3	4
C 先生に会うこと	→ 1	2	3	4
D 学校の友だちに会うこと	→ 1	2	3	4
E 学校のクラブ活動	→ 1	2	3	4
F 学校の休み時間	→ 1	2	3	4
G 学校の宿直(お弁当など)	→ 1	2	3	4

問29 あなたは、学校の授業がわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いつもわかる
- 2 だいたいわかる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりわかりません
- 5 ほとんどわかりません

問29-1 学校の授業が4 あまりわかりませんまたは5 ほとんどわかりませんだと答えた人におたずねします。
いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 小学1年生のころ
- 2 小学2年生のころ
- 3 小学3年生のころ
- 4 小学4年生のころ
- 5 小学5年生のころ
- 6 小学6年生のころ
- 7 小学校を卒業してから
- 8 わかりません

問30 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 親(お母さん・お父さん)
- 2 親以外の家族(きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど)
- 3 学校の先生
- 4 放課後児童クラブ、子ども会、その他施設(先生、教える人)がいない
- 5 習いごとの先生
- 6 その他の大人
- 7 友達
- 8 教えてくれる人がいない

問31 あなたはふだん(月曜日から金曜日)、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1 まったくしない
- 2 30分より少ない
- 3 30分以上、1時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 2時間以上、3時間より少ない
- 6 3時間以上

問32 あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 通って(来てもらって)いない
- 2 週に1日
- 3 週に2日
- 4 週に3日
- 5 週に4日
- 6 週に5日
- 7 週に6日
- 8 毎日

問33 あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 学校で配られるドリルなど
- 2 米屋で売っているドリルや参考書
- 3 塾の教材
- 4 通信教育の教材
- 5 1～4以外の教材
- 6 使っていない

問34 あなたは、学校の宿題をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 している
- 2 だいたいしている
- 3 あまりしていない
- 4 まったくしていない

問35 あなたはふだん、学校のきまりをまもっていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 まもっている
- 2 だいたいまもっている
- 3 あまりまもっていない
- 4 まったくまもっていない

あなたが考えていることについておたずねします

問36 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。(A～Gのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	そら思	どちらかといえば そら思	どちらかといえば そら思わない	そら思わない
A 自分には、良いところがある	→ 1	2	3	4
B 将来の夢や目標をもっている	→ 1	2	3	4
C がんばれば、いいことがある	→ 1	2	3	4
D 自分は家族に天事(あまがたみ)にされている	→ 1	2	3	4
E 自分はだれにも好かれていない	→ 1	2	3	4
F 自分の将来が楽しみだ	→ 1	2	3	4
G 自分のことが好きだ	→ 1	2	3	4

問37 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。

	(あてはまる番号1つに○)		
1 中学(中学部)まで	4 短期大学・高等専門学校(高等)		
2 高校(高等部)まで	5 大学またはそれ以上		
3 専門学校(高校卒業後に進学するもの)	6 まだわからない		

問38 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちよつとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間ほんの1週間だったか、あてはまるところに○をつけてください。良い落え、悪い落えはありせん。悪い落えはありせん。悪い落えはありせん。

	(A~Qのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)		
	いつもぞうだ	時々ぞうだ	そんなことはない
A 楽しみにしていることがたくさんあった	→ 1	2	3
B とても長く眠れた	→ 1	2	3
C 泣きたいような気がした	→ 1	2	3
D 遊びに出かけた	→ 1	2	3
E 逃げ出したような気がした	→ 1	2	3
F お腹が痛くなることがあった	→ 1	2	3
G がんばろうという気持ちになった	→ 1	2	3
H 楽しく食事をとれた	→ 1	2	3
I 自分の気持ちを他の人に伝えられた	→ 1	2	3
J 生きていても仕方がないと思った	→ 1	2	3
K やらうと思ったことがうまくできた	→ 1	2	3
L 楽しく家族と話をした	→ 1	2	3
M こわい夢を見た	→ 1	2	3
N 寝りぼちの気がした	→ 1	2	3
O 落ち込んでいてもすぐに元気がなれた	→ 1	2	3
P とてもちよい気がした	→ 1	2	3
Q とても道順な気がした	→ 1	2	3



問39 あなたには、いま悩んでいることや心配なこと、困っていること、だれかに相談したいと思っっていることがありますか。下のの中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。とくにないに○をしてください。

	(あてはまる番号すべてに○)			
1 学校での生活のこと	6 家での生活のこと			
2 友だちのこと	7 進学のこと			
3 家族のこと	8 その他()			
4 勉強のこと	9 とくにない			
5 宿いことのこと				

問40 あなたは、夏のような場所があれば使ってみたいと思いませんか。(A~Fのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

		使ってみたい	使いたくない	わからない
A (家以外で)平日の放課後に寝ることができる場所	→	1	2	3
B (家以外で)休日にいることができる場所	→	1	2	3
C 家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所	→	1	2	3
D 家で勉強できないとき、勉強ができる場所	→	1	2	3
E 大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人が、勉強を無料で教えてくれる場所	→	1	2	3
F (学校以外で)なんでも相談できる場所	→	1	2	3

問41 このアンケートの感想や大人の人に言いたいことなどがあれば、下のらんに書いてください。

.....

.....

.....

.....

.....





届出統計調査
総務大臣届出済

わかまけんこども せいかつじつたいちようさ ちゅうがくせいひょう
和歌山県子供の生活実態調査（中学生票）

ねが
お願い

■この調査は、県内の中学校に通っている子供の生活状況、夢や悩みなどについてたずねるものです。和歌山県は、この調査結果を参考に、みなさんのために何ができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。

■この調査には、自分の思う答えを自分で書いてください。答えが正しいか、間違いがある場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。

■〇のつけかたは、次の例のようなかたちで答えてください。

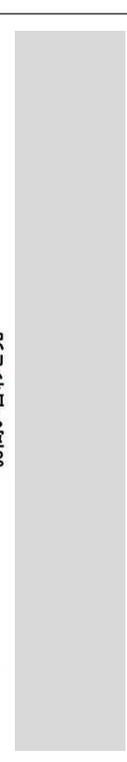
- 例1 米を飲むことは好きですか。(あてはまる番号1つに○)
① 大嫌い ② まあまあ好き ③ あまり好きではない ④ 好きではない
- 例2 次のうち、あなたが帰っている空欄を覚えてください。(あてはまる番号すべてに○)
① イス ② ネコ ③ ウサギ ④ 鳥
⑤ 魚 ⑥ ハムスター ⑦ その他(カメ) ⑧ 空欄は填っていない

■名前、喜かないでください。(個人が特定されることはありません。)

お問い合せについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせください。

お問い合わせ先



別添2 前回の調査票(中2)

あなたのことについておたずねします

例1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
1 男子 2 女子 3 答えたくない

例2 あなたが住んでいる市町村を教えてください。(あてはまる番号1つに○)
1 和歌山市 8 紀の川市 15 広川町 22 日高川町 29 北山村
2 海南市 9 岩田町 16 有田川町 23 白旗町 30 津太町
3 藤本町 10 紀美野町 17 美浜町 24 上富田町 31 和歌山県外
4 有田市 11 かつらぎ町 18 日高町 25 すさみ町
5 御坊町 12 九度山町 19 由良町 26 那智勝浦町
6 田辺市 13 高野町 20 白旗町 27 太田町
7 新宮市 14 藤枝町 21 みなべ町 28 吾妻川町

あなたのもっているものについておたずねします

例3 あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものがありますか。ある場合は「1」あるに○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2」ほしい、いらないと思うものであれば「3」ほしくないに○をつけてください。(A-Kのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ある	ほしい	ほしくない
A 自分だけの本(学校の教科書、雑誌やマンガはのぞく)	→ 1	2	3
B 子供部屋(兄弟姉妹といっしょに使っている場合もふくむ)	→ 1	2	3
C (自宅で)インターネットにつながるパソコンやタブレット	→ 1	2	3
D 自宅で宿題をすることができる場所	→ 1	2	3
E 自分専用の洗濯機	→ 1	2	3
F スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボールなど)	→ 1	2	3
G ゲーム機	→ 1	2	3
H 自転車	→ 1	2	3
I 发だちと同じような服	→ 1	2	3
J 2足以上のサイズのあった靴	→ 1	2	3
K けいたい電話、スマートフォン	→ 1	2	3

あなたの家族や友だちのことについておたずねします

問4 あなたの家族はあなたに対していつもどのような態度をしていますか。もっとも近いと思われるものに○をつけてください。

	とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
A いっしょに楽しい時間を過ごしている	→ 1	2	3	4
B 自分が喜ぶことをしてくれる	→ 1	2	3	4
C 悪いことをするとしかられる	→ 1	2	3	4
D やらなければいけないことを何度も 言われる	→ 1	2	3	4

(A～Dのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

問5 あなたにはどんな友だちがいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 学校の同じクラスの友だち	5 スポーツチームやクラブの友だち
2 学校の同じ部活動の友だち	6 塾の友だち
3 学校の同じビュラスや部活動以外の友だち	7 習いごとの友だち
4 学校はいっしょにはないけれども、近所に住んで いる友だち	8 その他の友だち()
	9 とくに仲が良い友だちはいない

問6 あなたと友だちの関係について、どのような態度をもちますか。もっとも近いものに○をつけてください。

	とても そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
A 友だちといっしょによく遊んでいる	→ 1	2	3
B 友だちと仲良くしている	→ 1	2	3
C 友だちに好かれている	→ 1	2	3

(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

あなたのみんなの生活についておたずねします

問7 あなたは、学校がある日は、だいたい朝何時ごろに起きますか。(あてはまる番号1つに○)

1 午前6時より前	4 午前7時～7時29分	7 午前8時30分以降
2 午前6時～6時29分	5 午前7時30分～7時59分	8 決まっていない
3 午前6時30分～6時59分	6 午前8時～8時29分	

問8 あなたは、夏の日(休校)に学校がある日は、だいたい何時ごろに寝ますか。(あてはまる番号1つに○)

1 午後9時より前	5 午後10時30分～10時59分	9 午前0時30分～0時59分
2 午後9時～9時29分	6 午後11時～11時29分	10 午前1時以降
3 午後9時30分～9時59分	7 午後11時30分～11時59分	11 決まっていない
4 午後10時～10時29分	8 午前0時～0時29分	

問9 あなたは、平日や夏休みなど学校がない日は、だいたい朝何時ごろに起きますか。(あてはまる番号1つに○)

1 午前6時より前	4 午前7時～7時29分	7 午前8時30分以降
2 午前6時～6時29分	5 午前7時30分～7時59分	8 決まっていない
3 午前6時30分～6時59分	6 午前8時～8時29分	

問10 あなたは、平日や夏休みなどで、次の日に学校がない日は、だいたい何時ごろに寝ますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 午後9時より前	5 午後10時30分～10時59分	9 午前0時30分～0時59分
2 午後9時～9時29分	6 午後11時～11時29分	10 午前1時以降
3 午後9時30分～9時59分	7 午後11時30分～11時59分	11 決まっていない
4 午後10時～10時29分	8 午前0時～0時29分	

問11 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごす

おおよその日数に○をつけてください。(A～Lのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日	週に 3～4日	週に 1～2日	そこでは 過ごさない
A 自分の家	→ 1	2	3	4
B 友だちの家	→ 1	2	3	4
C 塾や習いごとをする場所	→ 1	2	3	4
D 児童館・公民館・その他の施設(子ども会など)	→ 1	2	3	4
E 学校の部活動	→ 1	2	3	4
F 部活動以外の学校	→ 1	2	3	4
G スポーツクラブの活動の場(剣道場、サッカー場など)	→ 1	2	3	4
H 公園や広場	→ 1	2	3	4
I 図書館	→ 1	2	3	4
J 商店街やショッピングモール	→ 1	2	3	4
K ゲームセンター	→ 1	2	3	4
L その他(具体的に)	→ 1	2	3	4

※子ども会とは、地域で集まり、レクリエーションやスポーツをしたり、学習をしたりするほか、公園の掃除などのボランティア活動を行うことです。○○子どもクラブ、○○子ども会など、地域によって置いている場合があります。

問12 あなたは、平日(学校がお休みの日)の昼間(夜が明る時間帯)は、どこで過ごしますか。月に1回以上過ごすところすべてに○をつけてください。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号すべてに○)

1	自分の家	7	スポーツクラブの活動の場(剣道場、サッカー場など)
2	友だちの家	8	公園や広場
3	塾や習いごとをする場所	9	図書館
4	児童館・公民館・その他施設(子ども会をふくむ)	10	商店街やショッピングモール
5	学校の部活動	11	ゲームセンター
6	部活動以外の学校	12	その他(具体的に)

問13 あなたはふだん(月曜日から金曜日)、次の活動を、1日あたりどれくらいの時間しますか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分より少ない	まったくしない	
A	ゲーム機(コンピュータゲーム、テレビやビデオ・DVDを見る(動画のために見る時間やゲームの時間はのぞきます))	→ 1	2	3	4	5	6	7
B	テレビやビデオ・DVDを見る(動画のために見る時間やゲームの時間はのぞきます)	→ 1	2	3	4	5	6	7
C	電話やメール、インターネットをする(けいたい電話やスマートフォン、パソコンなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7

問14 あなたは、平日や夏休みなど学校がない日には、次の活動を、1日あたりどれくらいの時間しますか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分より少ない	まったくしない	
A	ゲーム機(コンピュータゲーム、けいたい式のゲームをふくむ)で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7
B	テレビやビデオ・DVDを見る(勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞきます)	→ 1	2	3	4	5	6	7
C	電話やメール、インターネットをする(けいたい電話やスマートフォン、パソコンなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7

問15 あなたはふだん、次の活動をどれくらいしますか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ほとんど毎日	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	1週間に1日より少ない	ほとんどしない	
A	30分以上から定期的に遊びや習いごと(※例: ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など、部活動をふくむ)	→ 1	2	3	4	5	6
B	家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6
C	兄弟姉妹の世話や家族の介護	→ 1	2	3	4	5	6

問16 あなたは、地域の子ども会に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

1	参加している	2	参加していない
---	--------	---	---------

問17 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。
※自宅以外で読んだ本も数えてください。
※雑誌やマンガは、内容に関わらず、数にふくめないでください。(あてはまる番号1つに○)

1	読まなかった	3	2～3冊	5	10～19冊
2	1冊	4	4～9冊	6	20冊以上

問18 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくあった	時々あった	あまりなかった	わかっていない		
A	学校に行きたくないと思った	→ 1	2	3	4	5
B	1か月以上学校を休んだ(病気やけがのときをのぞく)	→ 1	2	3	4	5
C	夜遅くまで子供だけで過ごした	→ 1	2	3	4	5

問19 あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人に話しかけたいと思うことがありますか。「1」よく話しかけたいから「4」ぜんぜん話さないのうちの、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEなどもよく考えてください。

	よく話す	時々話す	あまり話さない
A 家族(お母さん・お父さん)	→ 1	2	3 4
B 家族(きょうだい)	→ 1	2	3 4
C その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	→ 1	2	3 4
D 学校の先生	→ 1	2	3 4
E 子ども会、その他施設の先生	→ 1	2	3 4
F 友だち	→ 1	2	3 4
G その他の大人(近所の大人や塾・習いごとの先生など)	→ 1	2	3 4
H インターネットでの知り合い	→ 1	2	3 4

(A~Hのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

あなたの生活のことについておたずねします

問20 あなたは、朝食や入浴(風呂、シャワー)をしますか。(A・Bのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日2回以上する	する日のほうが多い	しない日のほうが多い	ほとんどしない
A 朝食	→ 1	2 3	4	5
B 入浴	→ 1	2 3	4	5

問21-1 あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いつも食べる(週に5日)	3 食べないほうが多い(週に1, 2日)
2 食べるほうが多い(週に3, 4日)	4 いつも食べない

問21-2 あなたはふだん、朝ごはんを食べないことがあるとしたら、食べない理由は何ですか。いちばん多くあてはまる理由を1つ答えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 おなかが減っていないから	3 朝ごはんをつくってくれないから
2 朝早くに起きられないから	4 理由は特になし
	5 朝ごはんを食べないことがない

問22 あなたはふだん、朝ごはんを誰と食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 家族(お母さん・お父さん)	4 家族以外の人
2 家族(きょうだい)	5 一人で食べる
3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	6 朝ごはんは食べない

問23 あなたはふだん、夕ごはんを誰と食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 家族(お母さん・お父さん)	4 家族以外の人
2 家族(きょうだい)	5 一人で食べる
3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	6 夕ごはんは食べない

問24 あなたは、朝食をのぞいて夜の食料や飲物をふだんどれくらい食べますか。(A~Gのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日食べる(飲む)	1週間に4~5日	1週間に2~3日	1週間に1日以下	ほとんど食べない(飲まない)
A 野菜	→ 1	2	3	4	5
B くだもの	→ 1	2	3	4	5
C 肉や魚	→ 1	2	3	4	5
D カップめん・インスタント食品	→ 1	2	3	4	5
E コンビニなどのおにぎり・お弁当	→ 1	2	3	4	5
F お菓子	→ 1	2	3	4	5
G ジュースなどの清涼飲料水	→ 1	2	3	4	5

問25 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よい	2 どちらかといえばよい	3 ふつう	4 どちらかといえばよくない	5 よくない
------	--------------	-------	----------------	--------

問26 あなたの家で、下に書いてあるようなことをすること(したこと)がありますか。ふだんすること(したこと)があるものすべてに○をしてください。特におかれれば「14」に○をしてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 小さいころに本や絵本を読んでもらう	8 新聞やニュースについて話す
2 手づくりのおやつをつくる	9 パソコンやインターネットで調べものをする
3 図書館に行く	10 学校の行事に家族が来る
4 動物園や水族館に行く	11 地域の行事に参加する
5 博物館や美術館に行く	12 泊まりで家族旅行に行く
6 音楽会やコンサートに行く	13 祖父母や親せきの家に遊びに行く
7 映画や演劇を観に行く	14 どれもふだんすること(したこと)がない

学校のことや勉強のことについておたずねします

問27 あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、1 楽しみから4 楽しみではないのなか
らもっとも近いものに○をつけてください。(A～Gのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみ ではない	楽しみでは ない
A 毎日学校に通うこと	→ 1	2	3	4
B 学校の授業	→ 1	2	3	4
C 先生に会うこと	→ 1	2	3	4
D 学校の友だちに会うこと	→ 1	2	3	4
E 学校のクラブ活動	→ 1	2	3	4
F 学校の休み時間	→ 1	2	3	4
G 学校の給食(お弁当など)	→ 1	2	3	4

問28 あなたは、学校の授業がわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いつもわかる
- 2 だいたいわかる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりわかりません
- 5 ほとんどわかりません

問29 1 学校の授業が「4 ほとんどわかりません」または「5 ほとんどわからない」と答えた人におたずねします。
いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 小学1～2年生のころ
- 2 小学3～4年生のころ
- 3 小学5～6年生のころ
- 4 中学生になってから
- 5 わかりません

問30 勉強がわからなるときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 親(お母さん・お父さん)
- 2 親以外の家族(きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど)
- 3 学校の先生
- 4 子ども会、その他施設の先生
- 5 塾や習いごとの先生
- 6 その他の大人
- 7 友だち
- 8 教えてくれる人がいない

問30 あなたはふだん(月曜日から金曜日)、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強
時間を教えてください。
※学習塾などで勉強する時間もふくみます。(あてはまる番号1つに○)

- 1 まったくしない
- 2 30分より少ない
- 3 30分以上、1時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 2時間以上、3時間より少ない
- 6 3時間以上

問31 あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていませんか。通っている(来てもらっている)場合、1週間
何日通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 通って(来てもらって)いない
- 2 週に1日
- 3 週に2日
- 4 週に3日
- 5 週に4日
- 6 週に5日
- 7 週に6日
- 8 毎日

問32 あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 学校で配られるドリルなど
- 2 米倉で売っているドリルや参考書
- 3 塾の教材
- 4 通信教育の教材
- 5 1～4以外の教材
- 6 使っていない

問33 あなたは、学校の宿題をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 している
- 2 だいたいしている
- 3 あまりしていない
- 4 まったくしていない

問34 あなたはふだん、学校のきまりを守っていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 守っている
- 2 だいたい守っている
- 3 あまり守っていない
- 4 まったく守っていない

あなたがだんが考えていることについておたずねします

問35 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。(A～Gのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	その通り	どちらかといえば その通り	どちらかといえば その通りでない	その通りでない
A 自分には、良いところがある	→ 1	2	3	4
B 将来の夢や目標をもっている	→ 1	2	3	4
C がんばれば、いいことがある	→ 1	2	3	4
D 自分は家族に天事(あまごころ)にされている	→ 1	2	3	4
E 自分はだれにも好かれていない	→ 1	2	3	4
F 自分の将来が楽しみだ	→ 1	2	3	4
G 自分のことが好きだ	→ 1	2	3	4

問36 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。

		(あてはまる番号1つに○)	
1	中学(中学部)まで	4	短期大学・高等専門学校(高専)
2	高校(高等部)まで	5	大学またはそれ以上
3	専門学校(高校卒業後に進学するもの)	6	まだわからない

問37 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちよとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間ほんごんな1週間だったか、あてはまるところに○をつけてください。長い落え、悪い落え、悪い落えはありませぬ。思ったとおりに落えてください。

		(A~Qのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)	
		いつもそうだ	そんなことはない
A	楽しみにしていることがたくさんあった	1	2
B	とても長く眠れた	1	2
C	泣きたいような気がした	1	2
D	遊びに出かけた	1	2
E	逃げ出したような気がした	1	2
F	おなかが痛くなることがあった	1	2
G	がんばらないうような気持ちになった	1	2
H	楽しく食事をした	1	2
I	自分の気持ちを他の人に伝えられた	1	2
J	生きているだけでも任方がないと思つた	1	2
K	やろろと思つたことがろろ多くできた	1	2
L	楽しく家族と話をした	1	2
M	こわい夢を見た	1	2
N	遅りぼちの気がした	1	2
O	落ち込んでいてもすぐに元気になれた	1	2
P	とてもつらい気がした	1	2
Q	とても退屈な気がした	1	2



問38 あなたには、いま悩んでいることや心配なことが、困っていること、誰かに相談したいと思つていることがありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。特になければ10枠にないに○をしてください。

		(あてはまる番号すべてに○)	
1	学校での生活のこと	6	随活動のこと
2	友だちのこと	7	家での生活のこと
3	家族のこと	8	進学のこと
4	勉強のこと	9	その他()
5	習いごとのこと	10	特にない

問39 あなたは、次のような場所があれれば使つてみたいと思つていますか。(A~Fのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

		使つてみたい	使いたくない	使いたくないと思わない	わからぬ
A	(家以外で)平日の放課後に使つてみたいことができる場所	→	1	2	3
B	(家以外で)休日(日)に使える場所	→	1	2	3
C	家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食つてみたいことができる場所	→	1	2	3
D	家で勉強できないとき、勉強ができる場所	→	1	2	3
E	大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人が、勉強を無料で教えてくれる場所	→	1	2	3
F	(学校以外で)なんでも相談できる場所	→	1	2	3

問40 このアンケートの感想や友人の人に言いたいことなどがあれば、下のらんに書いてください。

.....

.....

.....

.....

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



あかまけんこども
せいかつじつないちようさ
ほこしゅひょう
和歌山県子供の生活実態調査（保護者票）

調査の目的・概要など

調査の目的・概要

- この調査は、小学校（小学部）5年生・中学校（中学部）2年生の児童生徒の保護者の方に、白濁のお子さんとのかわわりや保護者ご自身のことなど家庭の状況をお聞きし、和歌山県の子供たちの支援に役立てるために実施するものです。皆様からのご回答を今後の支援策の策定や改善につなげていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。
- このアンケートは、無記名で実施します。
- 結果の集計は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。
- アンケートの回答内容や調査に協力いただいたかどうかを学校が知ることはありません。
- また、回答の内容について、和歌山県や委託業者などから問い合わせることは一切ありません。

データの取扱い

ご記入・ご提出にあたってのご注意

- このアンケートは、調査票を持ち帰ったお子さんの保護者の方がお答えください。
- 調査票を持ち帰ったお子さんは、それぞれ小学生票・中学生票を事前として自分で記入しますが、お子さんが自筆できない場合等、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- 設問の中で「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。
- お子さんがごきょうだいで小学5年生と小学2年生両方にいる場合も、お手数ですがそれぞれのお子さんについて回答してください。

お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
調査に関するお問い合わせは、学校ではなく、下記担当までお願いします。

お問い合わせ先

※このアンケートの甲の「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。

あなたのこと、あなたの世帯のことについてお答えください

問1 お住まいの市町村はどこになりますか。お答えください。（あてはまる番号1つに○）

1 和歌山市	8 紀の川市	15 広川町	22 日高川町	29 北山村
2 船岡市	9 岩出市	16 有田川町	23 白旗町	30 串本町
3 橋本町	10 紀条野町	17 美原町	24 上富田町	31 和歌山県外
4 有田市	11 かつらぎ町	18 日高町	25 すさみ町	
5 御坊市	12 九度山町	19 南原町	26 船橋浦町	
6 田辺市	13 高野町	20 白濱町	27 大池町	
7 新宮市	14 湯浅町	21 みなべ町	28 吉原川町	

問2 この調査票を持ち帰ったお子さんとあなた（回答者）との関係は、次のどれになりますか。お答えください。（あてはまる番号1つに○）

1 父親	4 祖母	7 祖親
2 母親	5 叔父(伯父)	8 施設職員
3 祖父	6 叔母(伯母)	9 その他(具体的に)

※祖親や施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください。

問3 あなたがあなたの年齢を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

1 20歳以下	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳代	6 70歳代以上
---------	--------	--------	--------	--------	----------

問4 お子さんの、現在のご世帯の関係者をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1 結婚している(単身赴任などで別居している場合や事実婚を含む)
2 結婚していない(離婚した、離婚に等しい状況で別居している)
3 結婚していない(死別した)
4 結婚していない(離婚したことがない)
5 その他(具体的に)

問5 あなたの家族は何人家族ですか。単身赴任や入院、入院の労、失業等で下落していき住居を失っている子供など家族を一緒にしている人はすべて含めて教えてください(離婚・結婚などで家を出て別立している子供(家族を一緒にしていない)を除く)。(カッコの中に数字で回答してください)

()人

問6 お子さんは何人きょうだいですか。調査票を持ち帰ったお子さんも含めた人数をお答えください。（カッコの中に数字で回答してください）

()人

問7 あなたの家族に含まれるかた全員について、このアンケートを持ち帰ったお子さんからみた総額を答えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------|---------|---------------|
| 1 母親 | 3 きょうだい | 5 おじ、おばなどの親せき |
| 2 父親 | 4 祖父母 | 6 その他() |

問8 あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いる 2 いらない

問9 問8で「1 いる」を选了んだ方におうかがいします。相談できる相手はどんな人ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|---------------|-----------------|-------------------|
| 1 配偶者・パートナー | 6 友人・知人 | 11 民間のカウンセラー・電話相談 |
| 2 自分の親 | 7 職場の人 | 12 長生委員・児童委員 |
| 3 配偶者・パートナーの親 | 8 学校等の先生やカウンセラー | 13 インターネットのサイト |
| 4 きょうだい・親せき | 9 公的機関の相談員 | 14 その他() |
| 5 自分の子供 | 10 医療機関の医師や看護師 | |

問9 あなたには、緊急時に子供を預かったり、助けてくれたりする人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 いる 2 いらない

お子さんのことについておうかがいします

問10 お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------|-------------|------------------------|
| 1 認可保育所 | 4 幼稚園 | 7 就学前に保育施設・教育機関に通っていない |
| 2 無認可の保育施設 | 5 療育機関 | |
| 3 認定こども園 | 6 その他(具体的に) | |

問11 お子さんは、1か月以上学校を休んだことがありますか(病気やけがのときを除きます)。(あてはまる番号1つに○)

- 1 そのような経験はない 2 過去にそのような経験がある 3 現在1か月以上学校を休んでいる 4 わからない

問12 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものにお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 小学(中学部)まで | 4 短冊大学・高等専門学校(高専) |
| 2 高校(高等部)まで | 5 大学またはそれ以上 |
| 3 専門学校(高校卒業後に進学するもの) | 6 まだわからない |
- 問12-1へ

問12-1 問12で「1」～「5」を选了んだ方におうかがいします。その理由は、何ですか。理由として最も大きいものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 お子さんがそう希望しているから | 5 家庭の経済的な状況から考えて |
| 2 一般的な進路だと困るから | 6 その他() |
| 3 お子さんの学力から考えて | (具体的に) |
| 4 保護者としての希望 | 7 特に理由はない |

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

問13 あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問13-2 お子さん (あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問14 お子さんには虫歯がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 ある(治療していない) | 3 あった(治療済み) |
| 2 ある(治療中) | 4 ない |

問15 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 あった 1問15-1へ 2 なかった 1問16へ

問15-1 問15で「1 あった」を选了んだ方におうかがいします。その理由は、何ですか。次の中から、あてはまるものすべてに○をつけてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 医療費の支払いが不安だったから | 5 自分の健康状態が悪かったから |
| 2 受診する時間がなかったから | 6 その他() |
| 3 お子さん本人が受診したからなかったから | (具体的に) |
| 4 車庫が遠く、連れて行けなかったから | |

問16 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。
 ※定期予防接種（麻疹（BCG）麻しん、ポリオ等）は、無料です。任意接種（インフルエンザ、おたふくかぜ等）は自己負担がかかります。
 (A～Dのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	受けた	受けなかった	わからない
A 定期予防接種	→ 1	2	3
B 任意接種（インフルエンザ）※過去1年間	→ 1	2	3
C 任意接種（おたふくかぜ）	→ 1	2	3
D 任意接種（水ぼうそう） ※平成26年10月からは定期予防接種となっています。	→ 1	2	3

問16-1 曲16A「定期予防接種」について「2」を受けなかったと回答した方におかけいたします。
 定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

1 費用がかかると思っていたため	
2 お子さん本人が受けがらなかったため	
3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため	
4 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため	
5 お子さんの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため	
6 いつどこで受けさせればよいかわからなかったため	
7 受ける時期に、お子さんが発熱などで受けさせることができなかったため	
8 自分の健康状態が悪かったため	
9 予防接種に不安や疑問があったため	
10 その他（具体的に)	

あなたの最近の気持ちについておかけいたします

問17 あなたは過去1か月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。

	いつも	たいてい	ときどき	ほとんど	全くない
A ささいなことでも気になった	→ 1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じた	→ 1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち痛くなく感じた	→ 1	2	3	4	5
D 気分が元気で、荷が重くても気が晴れないように感じた	→ 1	2	3	4	5
E 荷をすることも面倒だと感じた	→ 1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じた	→ 1	2	3	4	5

お子さんとのかわりについておかけいたします

問18 あなたの二家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

	週に1回以上	週に1回	週に1回未満	月に1回	ほとんどない
A お子さんの勉強をみる	→ 1	2	3	4	5
B お子さんとお話をしながら遊ぶ(キッチボードゲームなど)	→ 1	2	3	4	5
C お子さんとのコンピュータゲームで遊ぶ(テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲームなど)	→ 1	2	3	4	5
D お子さんとお友達と遊ぶ(トランプ、ボードゲーム、特撮など)	→ 1	2	3	4	5
E お子さんとの学校生活の話をみる	→ 1	2	3	4	5
F お子さんとの勉強や成績の話をみる	→ 1	2	3	4	5
G お子さんとの政治・社会問題などのニュースの話をみる	→ 1	2	3	4	5
H お子さんとのテレビ番組(ニュースを除く)の話をみる	→ 1	2	3	4	5
I お子さんとの一緒に料理をみる	→ 1	2	3	4	5
J お子さんとの一緒に外出をみる	→ 1	2	3	4	5

問19 あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。
 (あてはまる番号1つに○)

1 よくする	2 とときどきする	3 たまにする	4 ほとんどしない
--------	-----------	---------	-----------

問20 あなたは、お子さんが就職や結婚をした時に、今の住まいの近くで暮らしてほしいと思いませんか。
 (あてはまる番号1つに○)

1 そう思う	3 どちらかといえばそう思わない
2 どちらかといえばそう思う	4 そう思わない

問21 あなたは、これからは今の住まい(またはその近く)で暮らし続けたいと思いませんか。
 (あてはまる番号1つに○)

1 そう思う	3 どちらかといえばそう思わない
2 どちらかといえばそう思う	4 そう思わない

問22 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。どれもあてはまらない場合は、**13** あてはまるものはないに○をつけてください。
(あてはまる番号すべてに○)

1 定期的に決まった額のお金を渡す	8 博物館・科学館・美術館などに行く
2 お誕生日のお祝いをする	9 遊園地やテーマパークに行く
3 1年に1回くらい家族旅行に行く	10 スポーツ観戦に行く
4 クリスマスのプレゼントやお年玉をあげる	11 劇場やコンサートに行く
5 お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	12 海外旅行に行く
6 海水浴やキャンプに行く	13 あてはまるものはない
7 アウトドアスポーツ(登山・スキー等)をしに行く	

問23 あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。
(A~Kのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる
A テレゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している	1	2	3	4	5	テレゲームを持たせていない
B 携帯電話やスマートフォンを使いながら歩くのを禁止している	1	2	3	4	5	携帯電話などを所持していない
C お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	1	2	3	4		
D お子さんが悪いことをしたらきちんとしからせている	1	2	3	4		
E お子さんに茶や新聞を読むようにすすめている	1	2	3	4		
F お子さんとおんなじ年代の雑誌を話し合ったりしている	1	2	3	4		
G お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした	1	2	3	4		
H お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	1	2	3	4		
I やるべき事ができるまで何度も繰り返し指示する	1	2	3	4		
J お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	1	2	3	4		
K お子さんの読書や積みこきの相談によく乗っている	1	2	3	4		

問24 お子さんは現在、習いごとをしていますか(費用のかからないサークル活動などは除きます)。何もしない場合は、**8** 習いごとをしていないに○をつけてください。
(あてはまる番号すべてに○)

1 学習塾	5 絵画、音楽、ダンス、書道などの芸術
2 家庭教師	6 水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ
3 通信教育	7 その他()
4 英会話、そろばんなどの勉強	8 習いごとをしていない

問25 あなたのご家庭では、子供に習いごとをさせたかったけれど、通える範囲になくて、できなかったことや、通える範囲にあっても、経済的理由で、できなかったことがありますか。
(A・Bのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった
A 通える範囲になくて、子供の習いごとができなかったこと	1	2
B 経済的理由で、子供の習いごとができなかったこと	1	2

あなたのご家庭での生活についてお聞きします

問26 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。
(あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがある	3 ふつう	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問27 ご家庭の家事について、最も忙しいものをお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1 赤字であり、借金をして生活している	4 赤字であり、毎月貯蓄をしている
2 赤字であり、貯蓄を振り回している	5 その他(具体的に)
3 赤字でも黒字でもない	

問28 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お盆が足りなくて、家族が必要とするお盆を買えないことがありましたか。
(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 とまどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問29 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お盆が足りなくて、家族が必要とするお盆を買えないことがありましたか。
(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 とまどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問30 過去1年の間に、経済的な理由で、以下の料金について、支払えないことがありましたか。どれもあてはまらない場合は、19 あてはまるものはないに○をつけてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 電気料金	4 電話料金	7 公務料金	健康保険料
2 ガス料金	5 家賃	8 子供の学校に必要なお金	
3 水道料金	6 税金	9 あてはまるものはない	

問31 沢のものうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。どれもあてはまらない場合は、116 あてはまるものはないに○をつけてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 子供の年齢に合った本	9 電子レンジ
2 子供の用のスポーツ用品・おもちゃ	10 電話(固定電話・携帯電話のどちらか)
3 子供が百円で指題をすることができる場所	11 世帯専用のおふろ
4 洗濯機	12 世帯人数分のベッドまたは布団
5 炊飯器	13 急な出費のための貯金(5万円以上)
6 掃除機	14 パソコン(タブレット含む)
7 暖房機器(エアコンを含む)	15 新聞の定期購読(インターネット含む)
8 冷房機器(エアコンを含む)	16 あてはまるものはない

問32 前年(2017年)のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額(いわゆる手取り収入)は、およそいくらでしたか。

※収入は、税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。

※また、公的扶助・手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

(あてはまる番号1つに○)	
1 50万円未満	19 900～950万円未満
2 50～100万円未満	20 950～1,000万円未満
3 100～150万円未満	21 1,000～1,100万円未満
4 150～200万円未満	22 1,100～1,200万円未満
5 200～250万円未満	23 1,200～1,300万円未満
6 250～300万円未満	24 1,300～1,400万円未満
7 300～350万円未満	25 1,400～1,500万円未満
8 350～400万円未満	26 1,500万円以上
9 400～450万円未満	

問33 あなたの世帯では、以下の手当や補助等を受けていますか。(A～Eのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	現在受けている	受けたことがある	受けたことはない
A 児童扶養手当 ※18歳未満の子供を養育するひとり親家庭等に支給される手当。すべての子育て世帯が対象の児童手当とは異なります。	1	2	3
B 障害や難病の手当	1	2	3
C 年金(遺族年金、老齢年金など)	1	2	3
D 生活保護	1	2	3
E 就学援助 ※基本費や学用品などの費用の一部を補助する制度	1	2	3

あてはまる番号1つに○をつけてください

※里親や施設職員の方はお子さんのお母さん、お父さんについて、回答できる範囲で回答してください。

問34 あなたは、次のような経験をしたことがありますか。どれもあてはまらない場合は、114 いずれも経験したことがないに○をつけてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 子供のころ、社会的養護(施設)に入所し、里親に預けられる、などを受けたことがある
2 成人する前に同棲が継続した
3 成人する前に父親または母親と死別した
4 成人する前の生活は経済的に困っていた
5 家庭の経済的な理由で、進学をあきらめたり、退学した
6 親の介護が負担になっていた(休んでいた)
7 あなたの親との関係で思い悩んだことがある
8 親と疎遠になっている
9 (元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
10 お子さんに体罰を与えたことがある
11 遺産や育児でつづき(保身)になったり、育児ができなくなってしまった時期がある
12 お子さんとの関係で思い悩んだことがある
13 自殺を考えたことがある
14 いずれも経験したことがない
15 わからない

問35 あなたの親は子供のころのころのあなたに対してどのような態度で接していましたか。
最も近いと思われるものに○をつけてください。

	(A～Eのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)	とても そう思う	あまり 思わない	その 思わない	その 思わない	わから ない
A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた	→	1	2	3	4	5
B 自分が遊ぶことをしてくれた	→	1	2	3	4	5
C 悪いことをするとしかられた	→	1	2	3	4	5
D やらなければいけないことを何度も言われた	→	1	2	3	4	5
E 不安や苛立ちを、ぶつけられた	→	1	2	3	4	5

お子さんのお母さんとお父さんについてお答えください

※親や施設職員の方は、お子さんのお母さん、お父さんについて回答できる範囲で回答してください。

問36 お子さんのお母さんのお仕事は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

1 会社や団体の役員	5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	9 専業主婦
2 民間企業や団体の正社員	6 自営業(家族従業員を含む)	10 学生
3 公務員の正職員	7 自営業	11 無職
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	8 その他の働き方をしている	12 わからない
		13 お子さんがいらない

問36-1 問36で「1」～「8」を「選んだ方」にお答えください。

お子さんのお母さんは、1週間前(平均)に平均何時間、お仕事をされていますか。
(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事に従事している場合は合計してください。

週に平均 時間程度

問36-2 問36で「1」～「8」を「選んだ方」にお答えください。

お母さんは、残業を含めて、平日の日中(8時～20時)以外の勤務がありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5時～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

問37 お子さんのお父さんの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

1 会社や団体の役員	5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	9 専業主夫
2 民間企業や団体の正社員	6 自営業(家族従業員を含む)	10 学生
3 公務員の正職員	7 自営業	11 無職
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	8 その他の働き方をしている	12 わからない
		13 お子さんがいらない

問37-1 問37で「1」～「8」を「選んだ方」にお答えください。

お子さんのお父さんは、1週間前(平均)に平均何時間、お仕事をされていますか。
(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事に従事している場合は合計してください。

週に平均 時間程度

問37-2 問37で「1」～「8」を「選んだ方」にお答えください。

お父さんは、残業を含めて、平日の日中(8時～20時)以外の勤務がありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5時～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

問38 お子さんのお母さんが、最後に通った学校は次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

1 中学校(中学部)	7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)(専攻科を含む)
2 高等学校(全日制)(高等部)	8 大学
3 高等学校(定時制または通信制)	9 大学院
4 専門学校(中学または高校卒業後に進むもの)	10 その他(具体的に)
5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)	11 わからない → 問39へ
6 短期大学	

問38-1 問38で「1」～「10」を「選んだ方」にお答えください。

お子さんのお母さんは、問38で選んだ学校を卒業されましたか。

(あてはまる番号1つに○)

1 卒業した	2 中途退学した	3 その他(具体的に)
--------	----------	--------------

問39 お子さんのお父さんが、最後に通われた学校は次のどれに当てはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----|--|--|
| 1 | 中学校(中学部) | |
| 2 | 高等学校(全日制)(高等部) | |
| 3 | 高等学校(定時制または通信制) | |
| 4 | 専門学校(中学または高校卒業後に進むもの) | |
| 5 | 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高等) | |
| 6 | 短冊大学 | |
| 7 | 専門学校(高校卒業後に進む1~4年間程度の専修学校専門課程)(専攻科を含む) | |
| 8 | 大学 | |
| 9 | 大学院 | |
| 10 | その他(具体的に) | |
| 11 | わからない、不明 | |

問39-1 問39で「1」~「10」を選んだ方におかけいたします。

お子さんのお父さんは、問39で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | | |
|---|------|---|--------|---|------------|
| 1 | 卒業した | 2 | 中途退学した | 3 | その他(具体的に) |
|---|------|---|--------|---|------------|

公的支援の利用状況についておうかがいします

問40 あなたは、子供に関する施策等の情報とどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1 行政機関の広報誌(親長の友など)	1 行政機関の広報誌(親長の友など)
2 行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3 SNS(LINE、ツイッターなど)	3 SNS(LINE、ツイッターなど)
4 学校からのお便り(紙のもの)	4 学校からのお便り(紙のもの)
5 学校からのメール	5 学校からのメール
6 家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7 その他(具体的に)	7 その他(具体的に)

問41 次のA~Hの支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度を知っていますか。(A~Hのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用しているか	利用したことがあ	知っているが利用したことがない	知らない
A 子供食堂	→	1	2	3
B 放課後児童クラブ	→	1	2	3
C 学校施設の補習学習(学習支援)	→	1	2	3
D 子ども会での学習支援	→	1	2	3
E 上記以外が実施する学習支援	→	1	2	3
F 子育て短期支援事業(ショートステイ)	→	1	2	3
G ファミリーサポートセンター	→	1	2	3
H 子育て世代包括支援センター	→	1	2	3

<参考>

A 子供食堂	子供の貧困対策、児童福祉施設等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している施設。
B 放課後児童クラブ	放課後や夏休みなどに、小学校の児童や児童クラブなどで、地域の大人が必ずしも、自由に遊び、習い事をするこ
D 子ども会	子供の健全育成を目的とし、地域で組織された集団。保護者や習い事者のもと、レクリエーションやスポーツ、文化活動、学習、社会奉仕などの活動を行うこと。
E 上記以外が実施する学習支援	学校以外で地域の大人が、読み書きの指導や習い事などを教えてくれること。
F 子育て短期支援事業(ショートステイ)	土曜、日曜、祝日、長期休暇、子育てが1週間など短期間によって呼び寄せられる。
G ファミリーサポートセンター	入居、出産、介護、仕事などで、一時的に子育てする人の養育に困窮するときに、児童福祉施設で子育てを預かる制度。
H 子育て世代包括支援センター	妊婦から子育てで働くお母さんまで、保護者などさまざまな相談もあり、助言・相談指導を受けることができる施設。

問42 あなたは、次のような場所があれば利用したいと思いませんか。

	利用したい	利用したいわけではない	わからない	
A お子さんが(家以外で)平日の放課後に夜までいることができる場所	→	1	2	3
B お子さんが(家以外で)休日にいることができる場所	→	1	2	3
C お子さんが(家以外で)夕ごはんをみんなで食べる場所	→	1	2	3
D お子さんが(家以外で)勉強ができる場所	→	1	2	3
E お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所	→	1	2	3
F お子さんが(学校以外で)宿題も相談できる場所	→	1	2	3

和歌山県子供の生活実態調査（支援者票）

ご記入にあたって

- 部署・機関を代表しての身替ではなく、支援者個人としての経験やご意見を筆直にご回答ください。
- 「その他」に○印をつけられた場合には、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆で、はっきりとわかりやすくお願いします。
- 回答は無記名でお願いします。いただいた回答は統計的に処理され、回答者個人が特定されることはありません。
- ご記入後は返信用封筒に入れ、**8月3日（金）**までにポストに投函してください。

お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先

あなたのことについてお尋ねします

問1 あなたはおいくつですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 20歳代以下 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳代以上

問2 どの市町村で働いておられますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

なお、市町村が複数にまたがる場合は、最も長い時間働いているもの1つだけ○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|----------|---------|----------|--------|
| 1 和歌山市 | 8 紀の川市 | 15 広川町 | 22 日高川町 | 29 北山村 |
| 2 海南市 | 9 岩出市 | 16 有田川町 | 23 白浜町町 | 30 串本町 |
| 3 橋本市 | 10 紀美野町 | 17 美浜町 | 24 上富田町 | |
| 4 有田市 | 11 かつらぎ町 | 18 日高町 | 25 すさみ町 | |
| 5 御坊市 | 12 九度山町 | 19 由良町 | 26 那智勝浦町 | |
| 6 田辺市 | 13 高野町 | 20 印南町 | 27 太地町 | |
| 7 新宮市 | 14 湯浅町 | 21 みなべ町 | 28 古座川町 | |

問3 働いておられる機関はどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

なお、複数ある場合は、主なものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|------------------|------------------|
| 1 保育所 | 8 市町村 ひどい親家庭担当課 | 15 振興局 生活保護担当課 |
| 2 認定こども園 | 9 市町村 保育担当課 | 16 振興局 ひどい親家庭担当課 |
| 3 幼稚園 | 10 児童館・保母館 | 17 児童相談所 |
| 4 小学校 | 11 子育て世代包括支援センター | 18 児童福祉施設 |
| 5 中学校 | 12 放課後児童クラブ | 19 子供関連 NPO 法人 |
| 6 市町村 母子保護担当課 | 13 社会福祉協議会 | 20 その他 |
| 7 市町村 生活保護担当課 | 14 主任児童委員 | () |

問4 どのような立場でお仕事をなさっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

なお、複数ある場合は、主なものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-------------|-----------------------|
| 1 行政職員 | 8 教諭 | 15 精神保健福祉士 |
| 2 保健師 | 9 養護教員 | 16 スクールソーシャルワーカー(SSW) |
| 3 家庭児童相談員 | 10 施設長(所属長) | 17 スクールカウンセラー(SC) |
| 4 母子・父子自立支援員 | 11 指導員 | 18 その他 |
| 5 児童福祉司 | 12 NPO スタッフ | () |
| 6 臨床心理士 | 13 社協スタッフ | |
| 7 保育士 | 14 社会福祉士 | |

問5 今の職場で満何年働いておられますか。(1年未満の場合は「0年」とご記入ください。

また、SSW やSC の方は、現在、受け持っている学校のうち最も長い期間をご記入ください。

 年

問6 現在従事している業務と同じような業務(前の職場での経験も含めて)を満何年行っていますか。

(1年未満の場合は「0年」とご記入ください。)

 年

「子供の貧困」に関する、あなた自身のご経験についてうかがいます

問7 どのような状況にある子供を「貧困状況にある」と考えますか、あてはまる番号すべてに○を付けてください。

1 子供のいる世帯(以下、「世帯」という)が生活保護を受給している	
2 世帯が児童扶養手当(ひとり親家庭)に対する手当)を受給している	
3 世帯が就学援助費(子供の学用品費等)に対する援助)を受給している	
4 子供が食事を十分にとれていない	
5 子供の教育に十分にお金がかけてもらっていない	
6 子供が身体(成長や季節)に応じた服を着していない	
7 子供が医療にかかるのを控えている	
8 子供の住環境が劣悪である	
9 その他(あれば具体的に:)
10 わからない	

問8 これまでの経験から、貧困状況にある子供は、どのような状況によくあると思いますか、あてはまる番号すべてに○を付けてください。

1 両親が不仲である	13 学校や職場に友人がいない
2 ひとり親家庭である	14 学校や職場でいじめを受けている
3 家庭が地域から孤立している	15 不登校を経験している
4 親から必要以上に干渉されている	16 学校を中退している
5 親から過度の期待をかけられている	17 進学を断念している
6 親から放任(ネグレクト)されている	18 就職後1年以内に離職している
7 親から身体的虐待を受けている	19 自傷行為をしている
8 親から心理的虐待を受けている	20 DVを含む家庭内暴力がある
9 親から性的虐待を受けている	21 非行や非行につながる問題行動がある
10 親が家庭を顧みっていない	22 その他(具体的に:
11 引越しや転校が多い	23 わからない
12 学校の授業が理解できていない	

問9 これまでのご経験から見て、貧困状況にある子供はどのような項目において欠如が見られると思いますか、あてはまる番号すべてに○を付けてください。

1 読み書き・計算などの基礎的な学力	9 周囲からの評価への適切な反応
2 この状態の安定性・心身の健康	10 認知(もの見方・考え方・価値観)
3 健全な生活習慣・食習慣	11 生活自立能力
4 コミュニケーション能力	12 意欲・チャレンジ精神
5 他者への共感力や協働性	13 忍耐力
6 他者への信頼感	14 その他(具体的に:
7 自己表現力	15 わからない
8 自己肯定感・自尊心	16 特に欠如は見られない

問10 あなたは背景に貧困が伴うと考えられる子供や保護者に対し、これまでに次のような支援を行った経験がありますか、行ったことがある場合は、その支援には効果があったと考えますか。A～Uのどれかを選んで、あてはまる番号すべてに○を付けてください。その他、取り組んだ支援がある場合は、V～Xの括弧内に支援内容を記載し、あてはまる番号1つに○をしてください。

	支援の経験なし	支援の経験あり				
		効果があつた	ある程度効果があつた	あまり効果があつた	効果がなかった	
A 居場所づくり(遊び・読書等の場)	1	2	3	4	5	6
B 食事の提供	1	2	3	4	5	6
C 学習の支援	1	2	3	4	5	6
D 進路相談	1	2	3	4	5	6
E 就職支援	1	2	3	4	5	6
F 家庭生活の支援・指導	1	2	3	4	5	6
G 話し相手になる	1	2	3	4	5	6
H 支援制度・情報の提供	1	2	3	4	5	6
I 就労支援	1	2	3	4	5	6
J 生活相談	1	2	3	4	5	6
K 教育・子育て相談	1	2	3	4	5	6
L 支援制度・情報の提供	1	2	3	4	5	6
M 申請手続き等の支援	1	2	3	4	5	6
N 家事・子育ての支援	1	2	3	4	5	6
O 家計の管理の支援	1	2	3	4	5	6
P 話し相手になる	1	2	3	4	5	6
Q 家庭訪問	1	2	3	4	5	6
R 見守り、地域連携	1	2	3	4	5	6
S 関係機関との情報共有	1	2	3	4	5	6
T 子供の保護	1	2	3	4	5	6
U 家族の人間関係の支援	1	2	3	4	5	6
V その他1()		2	3	4	5	6
W その他2()		2	3	4	5	6
X その他3()		2	3	4	5	6

問 11 貧困状況にある家庭への支援にあたって、どのような点が困難だと感じていますか。
特に困難を感じる番号 3 つに、○をつけてください。

- | | | | |
|---|------------------------|----|-------------------|
| 1 | 保護者との信頼関係づくり | 9 | 支援を受けることに対する周囲の理解 |
| 2 | 子供との信頼関係づくり | 10 | 支援を行ったための人・時間の不足 |
| 3 | 支援に用いることができる制度(資源)の少なさ | 11 | 支援を行ったための予算の不足 |
| 4 | 支援者間での連携 | 12 | 組織的に取り組むための体制づくり |
| 5 | 支援を行ったための自分の知識・技術の乏しさ | 13 | 本当に必要な子供に支援を届けること |
| 6 | 支援機関や支援制度に関する情報の少なさ | 14 | その他(具体的に:) |
| 7 | 支援すべき子供や家庭の把握 | 15 | 特になし |
| 8 | 支援を受けることへの保護者の同意・積極性 | | |

問 12 (自分が所属する機関で実際に取り組まれている支援いかにかわららず)一般的に、貧困状況に置かれた子供や親に対し、どのような支援がもつと必要だと思いますか。
特に必要だと思う番号 3 つに、○をつけてください。

- | | |
|----|-------------------------------|
| 1 | 経済的支援 |
| 2 | 相談担当者の質的向上 |
| 3 | 相談担当者の増員 |
| 4 | 総合相談窓口の設定 |
| 5 | 訪問による早期発見や生活支援 |
| 6 | 保育サービスの提供(病児保育、送迎支援等も含む) |
| 7 | 子供の居場所(遊び・読書等の場)の提供 |
| 8 | 学校での専門家(SSW 等)による支援 |
| 9 | 子供への学校以外での学習機会の提供 |
| 10 | 子供への文化的活動(自然体験学習、スポーツ等)の機会の提供 |
| 11 | 子供への食事の提供 |
| 12 | 親への就労の支援 |
| 13 | 親への医療機関受診勧奨 |
| 14 | 子供の進学・就労の支援 |
| 15 | その他(あれば具体的に:) |
| 16 | わからない |

問 13 あなたは、次のうちどのような場所があれば、子供の貧困対策にとって有効だと思いますか。A～Fのそれぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	有効だと思おう	ある程度有効だと思おう	あまり有効だと思わないと思おう	有効だと思わないと思おう	わからない
A 子供が(家以外で)平日の放課後に夜までいことが出来る場所をつくる	1	2	3	4	5
B 子供が(家以外で)休日にいることができる場所をつくる	1	2	3	4	5
C 子供が(家以外で)夕ごはんをみんなで食べる場所をつくる	1	2	3	4	5
D 子供が(家以外で)勉強ができる場所をつくる	1	2	3	4	5
E 子供に大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所をつくる	1	2	3	4	5
F 子供が(学校以外で)なんでも相談できる場所をつくる	1	2	3	4	5

問 14 和歌山県では子供の貧困対策として次の3つの事業を平成28年度に開始しました。これらの3事業を、あてはまっている番号1つに○をつけてください。

	知っている	聞いたことはある	知らない
A 和歌山子ども食堂支援	1	2	3
B 子どもの居場所づくり推進事業	1	2	3
C 和歌山県大学生等進学給付金	1	2	3

※和歌山子ども食堂支援:席を1人も1人で過ごさざるを得ない子供に、みんなで食卓を囲み楽しく食事をする等家族の温かさを感じられる場所を提供する民間団体の取組を支援。

※子どもの居場所づくり推進事業:放課後等一人で過ごさなければならぬ子供等の居場所を、学校の空き教室や公民館等に設け、地域のの方の参画を得て、学習意欲の向上や学習習慣の確立、自己肯定感の高揚等をめざす取組を推進。

※和歌山県大学生等進学給付金:進学意欲と学力が高いたにもかかわらず、経済的な理由により修学を断念することなく安心して学べるよう、また、将来の地域社会及び地域産業の担い手となるよう支援するため、低所得世帯のリターン型奨学金の学生に対して大学生等進学給付金を支給。

問15 問14でお示した3つの事業は、子供の貧困対策にとって有効だと思いますか。A～Cのそれぞれ、あてはまる番号1つは○をつけてください。

	有効だと 思う	ある程度 有効だと 思う	あまり 有効では ないと思う	有効では ないと思う	わから ない
A 和歌山子ども食堂支援	1	2	3	4	5
B 子どもの居場所づくり推進事業	1	2	3	4	5
C 和歌山県大学生等進学給付金	1	2	3	4	5

問16 問14で取り上げた3事業について、または、和歌山県や県内市町村が取り組んでいる貧困状況にある家庭への支援に関して、何に改善が必要だと思うことや、今後力を入れて取り組むべきだと考えることについて、これまでの支援の取組を踏まえ、自由に記述してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
8月3日（金）までに、同封の返送用封筒に入れ、ポストに投函してください。



きいちゃん
 「和歌山県PRキャラクター」